

# News Release 開催告知のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2023年11月2日



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

## 地域社会を支える看護職への生涯学習支援 日本看護サミット 2023 2024年2月14日に開催

公益社団法人日本看護協会（会長・高橋弘枝、会員76万人）は2024年2月14日（水）に、「日本看護サミット2023」を東京国際フォーラム（千代田区）で開催いたします。

日本看護サミットは、国民のニーズに応える看護の実践と、あるべき将来像の実現のための政策課題と解決に向けた戦略の議論・提言などを目的として、隔年で開催しています。

**今回のテーマは「地域社会を支える看護職への生涯学習支援」**です。

つきましては、本サミットの開催および参加者募集について、ぜひ貴媒体でもお取り扱いいただきご周知いただけますと幸いです。

### ◆開催概要◆

【日時】2024年2月14日（水）10:00～16:00

【会場】東京国際フォーラム ホールA（東京都千代田区丸の内3-5-1）

【開催形式】会場参集

【主なプログラム】

10:00～10:30 開会挨拶、来賓挨拶

10:30～11:30 【鼎談】これからの時代の看護職の活躍を支える生涯学習支援とは

石田昌宏（参議院議員）

習田由美子（厚生労働省 医政局看護課長）

高橋弘枝（日本看護協会会長）

11:30～12:30 【解説】看護職の生涯学習支援のこれまでの取り組みと成果・課題

井伊久美子（日本看護協会副会長）

13:30～15:00 【リレートーク】施設・組織の枠を超えた生涯学習支援

<座長>吉川久美子（日本看護協会常任理事）

大和田美子（福岡県看護協会会長）

1.各施設での生涯学習支援の取り組みの現状と課題（病院）

大西潤子（医療法人社団総合会武蔵野中央病院 看護部長）

2.各施設での生涯学習支援の取り組みの現状と課題（高齢者介護施設等）

吉村双羽（社会福祉法人和光会特別養護老人ホームナーシングケア北方 施設長）

3.複数施設で協働した実践の場での学習機会の創出

井川順子（京都大学医学部附属病院 病院長補佐・看護部長）

4.地域を基盤とした生涯学習支援の試み

佐藤悦子（山梨県看護協会会長）

<リリースのお問合せ先> 公益社団法人日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>

# **News Release 開催告知のお願い**

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部  
2023年11月2日

## 5.教育機関と地域の医療機関が連携した生涯学習支援の取り組み

菅原京子（山形県立保健医療大学看護実践研究センター センター長）

15:00～15:45 【総括討論】全ての看護職への生涯学習支援の実現に向けて

井伊久美子（日本看護協会副会長）

吉川久美子（日本看護協会常任理事）

大和田美子（福岡県看護協会会長）

15:45～16:00 サミット宣言、閉会

【参加費】事前申込 5,500円、当日参加 7,700円（いずれも税込）

【申込方法】日本看護サミット 2023 特設サイトから

<https://www.nurse.or.jp/nursing/summit/2023/>